

平成19年度決算や 新県立博物館について議論

「美し国おこし・三重」三重県基本計画案、平成19年度一般会計・特別会計決算認定議案、新県立博物館基本設計・実施設計に係る債務負担行為についての平成20年度一般会計補正予算、ふるさと応援寄附金基金条例案などについて、右の日程で審議を行いました。



11月	4、5日	予算決算常任委員会各分科会	決算認定議案の審査、所管事項の調査
	4日	教育警察常任委員会	所管事項の調査
	5日	政策総務常任委員会	議案の審査
	10日	本会議	議案1件可決、議案1件追加上程・可決
		予算決算常任委員会	決算認定議案の審査、議案の審査
		政策総務常任委員会・分科会	議案の審査
	20日	健康福祉病院常任委員会	病院事業の在り方についての調査 (参考人からの意見聴取)
25日	本会議	議案52件追加上程、議案に関する質疑(3名)、 決算認定議案12件認定	
28日	本会議	一般質問(5名)	
12月	2日	本会議	補欠選挙に伴う議席の指定・変更、常任・特別委員の補充選任、一般質問(4名)
	4日	本会議	一般質問(4名)、議案に関する質疑(4名)、 意見書1件可決
	8日	予算決算常任委員会	平成21年度当初予算要求状況の調査
	10～15日	各常任委員会・分科会	議案等の審査、所管事項の調査
	17日	生活文化環境森林常任委員会 分科会	議案の審査、所管事項の調査
	18日	予算決算常任委員会	付託議案の審査
	19日	本会議	議案53件可決、請願8件採択、意見書4件可決
		防災農水商工常任委員会	参考人の出席要求について
	健康福祉病院常任委員会	申入れ書案の検討	

一般質問

観光地へのアクセス道路の
安全確保

服部 富男 議員
(自民・無所属議員団/三重郡選出)

問

県道湯の山温泉線は、湯の山の観光幹線道路であり、住民には唯一の生活道路です。9月の豪雨、10月の大雨により路肩が崩落し、観光客の相次ぐキャンセルなど、観光や住民の生活に深刻な影響を及ぼしました。災害時の迂回路確保と観光地の渋滞解消のため、湯の山温泉線から国道477号にアクセスするバイパス「湯の山大橋」の早期整備が必要ではないですか。

答

バイパス計画は、急峻な地形のため橋がかなり長くなり、建設に多大な工費を要します。

公共事業を取り巻く状況が厳しさを増している中、慎重に対応しています。が、今回の災害による影響を検証し、観光地における安全、安心の確保や観光振興の観点も含め、再度検討していきたいと考えています。



○三重県の観光政策 ほか

これからの国民健康保険は
どうあるべきか

奥野 英介 議員
(県政みらい/伊勢市選出)

問

厚生労働大臣が「後高齢者医療制度と国民健康保険制度を都道府県単位で一体化し、都道府県で運営する」という私案を示しており、今後国保行政は、広域化の方向で調整が行われると考えます。

しかし、保険料の各市町での格差は大きく、一体化する場合は保険料の水準をどこに置かなど、大きな困難が伴います。この案に対する考えを伺います。

答

第一に必要なことは、国の責任において、医療保険制度の安定した運営を確保し、国民が等しく医療を受ける権利を保障できる全体構想を示すことです。

その際には、都道府県や市町村などと十分協議を行うとともに、国民の合意形成を図ることが重要であり、そのうえで具体的な提案がされるべきです。

○農業振興施策 ほか

文中の傍線部分については、5ページに用語解説を掲載しております。